

第29期

運用報告書(全体版)

日本グロースオープン

【2025年3月19日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「日本グロースオープン」は、2025年3月19日に第29期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	1996年3月27日から2031年3月19日までです。
運用方針	わが国及び外国の金融商品取引所等上場（これに準ずるものを含みます。）の株式を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長を目的として、積極的な運用を行います。 株式への投資にあたっては、主としてわが国の金融商品取引所上場株式の中から、企業の収益性、成長性や株式市場のテーマ性を重視して選定した銘柄に投資することにより、売買益の獲得と配当収益の確保を目指します。 わが国の株式と諸外国の株式との相対的魅力度によっては、信託財産の純資産総額の30%を限度として、外国株式に投資します。
主要投資対象	わが国及び外国の金融商品取引所等上場の株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資には制限を設けません。
分配方針	毎年3月19日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額が当初元本を上回っている場合は、原則として、元本超過額の全額を分配します。基準価額が当初元本を下回っている場合は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案のうえ分配金額を決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
		税分 配金	騰落 率	(参考指数)	騰落 率			
25期(2021年3月19日)	円 10,000	円 117.50	% 74.9	ポイント 3,145.64	% 60.6	% 96.4	% —	百万円 2,170
26期(2022年3月22日)	9,774	0	△ 2.3	3,087.43	△ 1.9	94.4	—	1,871
27期(2023年3月20日)	10,000	113	3.5	3,164.37	2.5	88.7	—	1,785
28期(2024年3月19日)	10,000	2,846.50	28.5	4,626.33	46.2	94.9	—	1,604
29期(2025年3月19日)	10,000	355.50	3.6	4,812.56	4.0	95.8	—	1,582

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

配当込みTOPIX(以下、「東証株価指数(TOPIX)(配当込み)」といいます。)の指数値及び東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社の知的財産です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

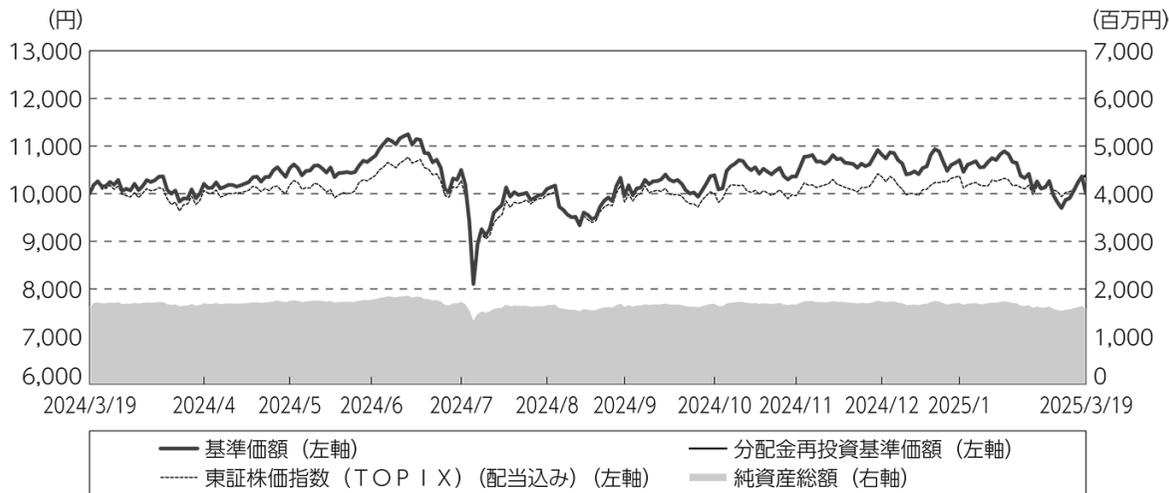
年月日	基準価額	標準価額		東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落 率	騰落 率	(参考指数)	騰落 率		
(期首) 2024年3月19日	円 10,000	% —	ポイント 4,626.33	% —	% 94.9	% —	
3月末	10,288	2.9	4,699.20	1.6	96.8	—	
4月末	10,207	2.1	4,656.27	0.6	96.9	—	
5月末	10,533	5.3	4,710.15	1.8	96.0	—	
6月末	10,734	7.3	4,778.56	3.3	96.7	—	
7月末	10,498	5.0	4,752.72	2.7	95.8	—	
8月末	10,100	1.0	4,615.06	△0.2	95.1	—	
9月末	9,952	△0.5	4,544.38	△1.8	95.4	—	
10月末	10,386	3.9	4,629.83	0.1	96.7	—	
11月末	10,361	3.6	4,606.07	△0.4	96.8	—	
12月末	10,820	8.2	4,791.22	3.6	96.4	—	
2025年1月末	10,702	7.0	4,797.95	3.7	96.7	—	
2月末	10,078	0.8	4,616.34	△0.2	96.6	—	
(期末) 2025年3月19日	10,355.50	3.6	4,812.56	4.0	95.8	—	

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年3月20日～2025年3月19日)



期首：10,000円

期末：10,000円 (既払分配金(税引前)：355円50銭)

騰落率： 3.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年3月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- 業種配分では、銀行業、機械、非鉄金属などが基準価額にプラスに寄与しました。
- 個別銘柄では、三菱重工業、フジクラ、三菱UFJフィナンシャル・グループなどが基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- 業種配分では、ガラス・土石製品、医薬品、電気機器が基準価額にマイナスに影響しました。
- 個別銘柄では、東京エレクトロン、ディスコ、トヨタ自動車などが基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年3月20日～2025年3月19日)

当期の国内株式市場は一進一退で推移しました。期初から2024年7月にかけて株価は上昇しましたが、日銀総裁が継続的な政策金利の引き上げについて前向きな姿勢を示したことや、米国の景気後退懸念を強める失業率の上昇が見られたことを背景に大幅な円高／米ドル安が進行し、株式市場は大きく値を下げました。その後、発表された決算内容が総じて堅調な企業業績を示したことから株価は大きな反発を見せました。10月以降は国内衆議院選挙や米国大統領選挙、米国関税政策動向など政治的な不透明要因が株価の上値を抑えましたが、堅調な企業業績や積極的な株主還元の発表により株価は底堅く推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

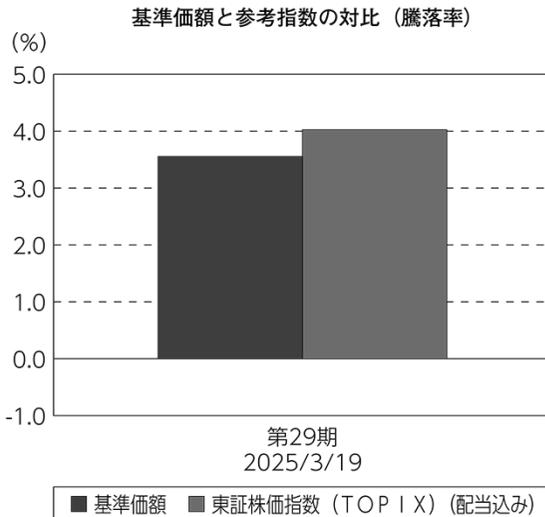
(2024年3月20日～2025年3月19日)

当ファンドの運用につきましては、三菱UFJフィナンシャル・グループ、東京海上ホールディングス、みずほフィナンシャルグループなど、株価指標が割安にも関わらず国内外で力強い利益成長が期待できると判断した金融株を中心にポートフォリオを構成しました。加えて、AI（人工知能）やデータセンター投資が事業の追い風となり大きく利益水準が引き上がることが期待されたフジクラ、海外のエネルギーインフラ投資の拡大を背景に業績を急拡大させた三菱重工業の株価が大きく上昇し、基準価額に対してプラスに寄与しました。一方、米中貿易摩擦の激化の影響により、中国向けに拡大させてきた売上高が剥落することを懸念された東京エレクトロンやディスコなどの株価が大きく下落し、基準価額に対してマイナスに影響しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年3月20日～2025年3月19日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）です。

分配金

(2024年3月20日～2025年3月19日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、以下のとおりとしました。なお、収益分配に充てなかった留保益については、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第29期
	2024年3月20日～ 2025年3月19日
当期分配金	355.50
(対基準価額比率)	3.433%
当期の収益	346
当期の収益以外	9
翌期繰越分配対象額	2,695

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

国内株式市場は調整を挟みながらも上昇基調が継続すると予想しています。米国の関税政策がグローバル経済へ悪影響を及ぼすことへの警戒感や、日本の金融政策正常化に伴う為替の円高方向への揺り戻しにより、多少の株価調整は想定されます。しかし、日本企業の業績が堅調に推移していることや、引き続き収益性の改善に向けて資本政策や事業ポートフォリオを見直すことで、継続的に企業価値を向上させて株価を押し上げることに期待しています。

当ファンドの運用につきましては、主としてわが国の金融商品取引所上場株式の中から、企業の収益性、成長性や株式市場のテーマ性を重視して選定した銘柄に投資することにより、売買益の獲得と配当収益の確保を目指します。今後の運用につきましては、資本効率改善に向けた取り組みを積極化している銘柄や、高い利益成長が期待される銘柄などを中心としたポートフォリオでの運用を行う方針です。

※文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年3月20日～2025年3月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 143	% 1.375	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(86)	(0.825)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0.440)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(11)	(0.110)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	27	0.256	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(27)	(0.256)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	1	0.006	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理などに要するその他の諸費用
合 計	171	1.637	
期中の平均基準価額は、10,388円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

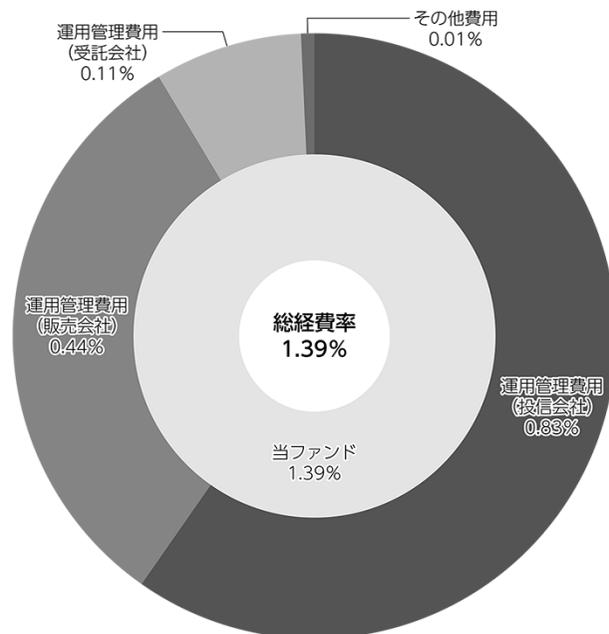
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年3月20日～2025年3月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株	千円	千株	千円
		695 (112)	2,458,172 ()	1,117	2,510,819

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年3月20日～2025年3月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,968,991千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,635,259千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.03

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月20日～2025年3月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 203	% 8.3	百万円 2,458	百万円 337	% 13.4	百万円 2,510

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	4,339千円
うち利害関係人への支払額 (B)	368千円
(B) / (A)	8.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

(2025年3月19日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (0.6%)			
積水ハウス	—	2.5	8,422
食料品 (—%)			
日清製粉グループ本社	10.6	—	—
日本たばこ産業	10.4	—	—
パルプ・紙 (—%)			
レンゴー	29.4	—	—
化学 (2.5%)			
レゾナック・ホールディングス	—	3	10,548
信越化学工業	—	0.5	2,261
三井化学	6.2	—	—
富士フイルムホールディングス	2.7	—	—
デクセリアルズ	4.8	12.5	25,737
医薬品 (2.6%)			
アステラス製薬	12	—	—
中外製薬	—	5.8	39,068
第一三共	8.7	—	—
ゴム製品 (—%)			
TOYO TIRE	13.3	—	—
ガラス・土石製品 (1.0%)			
太平洋セメント	14.8	—	—
MARUWA	—	0.5	15,570
非鉄金属 (5.0%)			
UACJ	6.1	—	—
古河電気工業	—	2.5	14,320
住友電気工業	19.5	5	13,577
フジクラ	—	8.3	48,712
機械 (8.7%)			
ディスコ	0.8	0.4	13,500
ブリュール	19.8	—	—
小松製作所	—	3	13,842
CKD	6.7	—	—
THK	—	4.5	17,532
三菱重工業	2.6	24.5	70,817
IHI	—	1.4	16,450
電気機器 (22.0%)			
日立製作所	—	15.5	57,861
三菱電機	—	6	17,817
明電舎	—	4	17,560
KOKUSAI ELECTRIC	7.7	—	—
日本電気	4.6	1	15,685

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
富士通	—	14	43,134
ルネサスエレクトロニクス	13	—	—
パナソニック ホールディングス	—	9	16,816
ソニーグループ	—	19	69,958
TDK	4.4	—	—
メイコー	—	2.8	20,468
アドバンテスト	—	4.3	35,616
日本マイクロニクス	3.1	4.5	17,977
エンプラス	2.7	—	—
東京エレクトロン	1.5	0.9	19,980
輸送用機器 (7.7%)			
デンソー	13.3	—	—
川崎重工業	—	1.5	14,770
トヨタ自動車	12.4	21.5	62,178
武蔵精密工業	—	3	8,433
タチエス	9.1	—	—
スズキ	3.1	16.5	31,044
その他製品 (5.4%)			
パンダイナムコホールディングス	—	3	15,174
タカラトミー	—	2.5	8,910
アシックス	—	8	25,824
任天堂	4.9	3	31,650
情報・通信業 (14.0%)			
コーエーテクモホールディングス	—	7	14,189
SHIFT	—	21	26,281
ネットワンシステムズ	9.3	—	—
日本電信電話	284	—	—
KDDI	—	9	43,659
光通信	1	1	39,300
東宝	—	2.1	15,336
NTTデータグループ	—	8	22,100
カプコン	—	4.5	15,957
コナミグループ	—	0.9	15,732
ソフトバンクグループ	—	2.6	20,298
卸売業 (2.6%)			
三井物産	3.8	—	—
三菱商事	12.2	8	22,596
サンリオ	—	2.5	17,147
小売業 (5.0%)			
良品計画	—	7	28,084
ゼンショーホールディングス	—	1.8	15,379

日本グロスオープン

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ファーストリテイリング	1.1	0.7	31,934
銀行業 (11.7%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	57.8	42	88,431
りそなホールディングス	34.1	30	41,340
みずほフィナンシャルグループ	—	11	47,707
証券、商品先物取引業 (1.0%)			
大和証券グループ本社	25.9	—	—
野村ホールディングス	—	15	14,505
保険業 (5.3%)			
東京海上ホールディングス	8.7	7.3	44,216
T&Dホールディングス	—	11.5	36,443
その他金融業 (—%)			
オリックス	14.8	—	—

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
不動産業 (0.2%)				
三井不動産	4.2	2	2,684	
住友不動産	4.7	—	—	
サービス業 (4.7%)				
オリエンタルランド	6	—	—	
リクルートホールディングス	4.3	4	32,800	
ペイカレント	—	5.8	38,807	
サンウエルズ	8.6	—	—	
合 計	株 数 ・ 金 額	728	419	1,516,146
	銘柄数 < 比率 >	44	56	< 95.8% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年3月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,516,146	% 91.8
コール・ローン等、その他	135,286	8.2
投資信託財産総額	1,651,432	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年3月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,651,432,990
コール・ローン等	90,654,174
株式(評価額)	1,516,146,500
未収入金	42,534,998
未収配当金	2,096,300
未収利息	1,018
(B) 負債	69,228,001
未払収益分配金	56,246,649
未払解約金	1,480,193
未払信託報酬	11,455,399
その他未払費用	45,760
(C) 純資産総額(A-B)	1,582,204,989
元本	1,582,184,245
次期繰越損益金	20,744
(D) 受益権総口数	1,582,184,245口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,000円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,0000円です。
(注) 当ファンドの期首元本額は1,604,349,441円、期中追加設定元本額は115,652,239円、期中一部解約元本額は137,817,435円です。

○損益の状況 (2024年3月20日～2025年3月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	34,878,498
受取配当金	34,773,519
受取利息	104,995
その他収益金	8
支払利息	△ 24
(B) 有価証券売買損益	43,202,001
売買益	337,329,927
売買損	△294,127,926
(C) 信託報酬等	△ 23,272,226
(D) 当期損益金(A+B+C)	54,808,273
(E) 前期繰越損益金	371,825,001
(F) 追加信託差損益金	△370,365,881
(配当等相当額)	(56,084,196)
(売買損益相当額)	(△426,450,077)
(G) 計(D+E+F)	56,267,393
(H) 収益分配金	△ 56,246,649
次期繰越損益金(G+H)	20,744
追加信託差損益金	△370,365,881
(配当等相当額)	(56,084,196)
(売買損益相当額)	(△426,450,077)
分配準備積立金	370,386,625

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 収益分配金

決算期	第29期
(a) 配当等収益(費用控除後)	24,482,795円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	30,325,478円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	56,084,196円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	371,825,001円
分配対象収益(a+b+c+d)	482,717,470円
分配対象収益(1万口当たり)	3,050円
分配金額	56,246,649円
分配金額(1万口当たり)	355.50円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税引前）	355円50銭
支払開始日	2025年3月26日（水）までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店

〈お知らせ〉

該当事項はございません。